

クロサワヒメコバナカミキリ

学名	<i>Epania septentrionalis</i> Hayashi	
目名	コウチュウ目	
目名学名	COLEOPTERA	
科名	カミキリムシ科	
科名学名	Cerambycidae	
カテゴリー	大分県：準(NT)	環境省：掲載なし



[選定理由]

広葉樹林の自然林に局地的に分布するが、生息環境の悪化した生息地がある。

県内分布	湯布院町, 庄内町
分布域	本州, 四国, 九州(福岡・大分)
世界的分布	日本固有種
生息環境	自然林内やその周辺に生息し, クリほかの花に飛来する。ミズキ・クマノミズキが食樹。
現 状	湯布院町ではクマノミズキの立ち枯れで発生した。庄内町では2頭得られただけである。
備 考	